

9/18 五. 旗

戦争法案廃案 請願を採択

神戸市議会議委

神戸市議会議総務財政
委員会で17日、新日本

婦人の会が提出した「安全保障関連法案（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）の廃案を要請する意見書提出を求める請願」を賛成多数で採択しました。

請願では、分野や地域、世代を超えた反対運動の発展と国民の声を無視する民主主義破壊への怒りを示し、衆院での再議決は絶対許

されないとし、憲法違反の戦争法案を廃案にすることを求める意見書提出を求めています。

同委員会は、「安全保障関連法案に反対するママと有志の会く兵庫く」が提出した「安全保障関連法案について慎重審議を要請する意見書提出を求める陳情」を賛成多数で採択しました。

教職員有志 声明を発表

奈良教育大

奈良教育大学教職員有志14人が「安全保障関連法案の成立に反対する」声明を15日、発表しました。

声明では、「命を犠牲にし、未来を閉ざす戦争につながるこの法案は、基本的人権の尊

重と相容（い）れないものです。わたしたちはそのような法案の成立を許すことはできません」と法案の持つ危険性を指摘しています。

奈良県では、天理大学と奈良女子大学の教職員有志が声明を発表しており、奈良教育大学で3校目になります。